



2019年7月29日

各 位

会 社 名 藤倉コンポジット株式会社
代表者名 代表取締役社長 森田 健司
(コード番号5121 東証第1部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 植松 克夫
(TEL 03-3527-8111)

(訂正)「平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

当社は、2016年8月9日に開示いたしました「平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(2019年7月29日)付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後の全文を添付し、訂正の箇所には____を付して表示しております。

以 上

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月9日

上場会社名 藤倉ゴム工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5121 URL https://www.fujikurarubber.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 健司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 雑賀 隆明 (TEL) 03-3527-8111
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	7,210	△5.3	408	0.6	234	△41.1	145	△38.6
28年3月期第1四半期	7,612	7.0	405	△5.9	398	△6.7	237	△23.1

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △12百万円 (- %) 28年3月期第1四半期 368百万円 (9.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	6.22	-
28年3月期第1四半期	10.13	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	30,899	22,157	71.7
28年3月期	31,611	22,309	70.6

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 22,157百万円 28年3月期 22,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	6.0	-	6.0	12.0
29年3月期	-	-	-	-	-
29年3月期(予想)	-	6.0	-	6.0	12.0

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,200	△0.0	600	△21.6	850	21.7	650	34.3	27.8
通期	31,700	3.6	1,500	△2.6	1,700	25.5	1,300	49.6	55.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年3月期1Q	23,446,209株	28年3月期	23,446,209株
29年3月期1Q	49,009株	28年3月期	49,009株
29年3月期1Q	23,397,200株	28年3月期1Q	23,397,343株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく新規レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在所有している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善など緩やかな回復基調が続きました。しかし、中国をはじめとする新興国の景気減速や急速な円高の進行等により、不透明な状況となりました。

このような状況のもと、当社グループでは、中期3ヵ年計画の最終年度として、積極的な営業活動、各事業・各市場のニーズに対応した新製品の開発、原価低減等、より一層注力してまいりました。

こうした中で、当第1四半期連結累計期間の売上高は72億1千万円(前年同四半期比5.3%減)、営業利益は4億8百万円(前年同四半期比0.6%増)、経常利益は2億3千4百万円(前年同四半期比41.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億4千5百万円(前年同四半期比38.6%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①産業用資材

自動車関連製品については海外での受注が低迷したものの、液晶・半導体関連製品及び住宅関連製品の売上が好調でした。

この結果、売上高は45億2千5百万円(前年同四半期比2.9%減)、営業利益は4億1千1百万円(前年同四半期比10.8%増)となりました。

②引布加工品

国内外において舶用品の受注が増加したものの、印刷用ブランケット等の販売が減少しました。

この結果、売上高は12億6千万円(前年同四半期比4.7%増)、営業利益は2千9百万円(前年同四半期比42.5%減)となりました。

③スポーツ用品

ゴルフ用カーボンシャフトにおいて『Speeder EVOLUTION II』及び『MCI』の販売が引き続き好調に推移しました。また、ゴルフシャフト史上最軽量の『ZERO Speeder』を発売し、多くのゴルフファンからご好評をいただいております。しかしながら、アウトドア用品の登山靴等の売上が低迷しました。

この結果、売上高は13億3千9百万円(前年同四半期比16.9%減)、営業利益は8千2百万円(前年同四半期比13.5%減)となりました。

④その他

物流部門は一部不採算取引を見直しました。

この結果、売上高は8千5百万円(前年同四半期比36.4%減)、営業利益は1千8百万円(前年同四半期比2.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ7億1千2百万円減少の308億9千9百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末に比べ5億6千万円減少の87億4千1百万円となりました。純資産につきましては、221億5千7百万円となり、これらの結果、自己資本比率は70.6%から71.7%に上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月12日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,149,887	4,803,985
受取手形及び売掛金	8,564,098	8,377,870
商品及び製品	2,090,804	2,165,908
仕掛品	2,001,427	2,194,389
原材料及び貯蔵品	580,761	542,810
その他	896,353	784,783
貸倒引当金	△25,835	△25,972
流動資産合計	19,257,496	18,843,775
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,870,945	3,735,242
機械装置及び運搬具（純額）	2,423,755	2,347,593
土地	3,185,455	3,182,188
建設仮勘定	660,072	673,910
その他（純額）	380,456	364,284
有形固定資産合計	10,520,684	10,303,218
無形固定資産		
ソフトウェア	104,636	137,927
その他	269,178	213,433
無形固定資産合計	373,814	351,360
投資その他の資産		
投資その他の資産	2,490,968	2,454,140
貸倒引当金	△1,031,018	△1,053,368
投資その他の資産合計	1,459,950	1,400,771
固定資産合計	12,354,449	12,055,351
資産合計	31,611,945	30,899,127

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,485,512	2,433,951
短期借入金	3,218,984	2,974,759
未払法人税等	110,933	57,240
賞与引当金	337,094	106,450
その他	1,356,765	1,403,618
流動負債合計	7,509,290	6,976,021
固定負債		
環境対策引当金	33,738	33,738
退職給付に係る負債	1,119,163	1,107,089
資産除去債務	20,800	20,800
その他	619,047	604,227
固定負債合計	1,792,749	1,765,855
負債合計	9,302,039	8,741,876
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,804,298	3,804,298
資本剰余金	3,212,485	3,212,485
利益剰余金	14,276,463	14,281,699
自己株式	△20,167	△20,167
株主資本合計	21,273,079	21,278,316
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	240,896	213,672
繰延ヘッジ損益	△5,085	△22,767
為替換算調整勘定	1,209,890	1,078,631
退職給付に係る調整累計額	△408,875	△390,601
その他の包括利益累計額合計	1,036,826	878,934
純資産合計	22,309,906	22,157,250
負債純資産合計	31,611,945	30,899,127

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	7,612,996	7,210,428
売上原価	<u>5,714,118</u>	<u>5,323,062</u>
売上総利益	<u>1,898,877</u>	<u>1,887,366</u>
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	112,443	116,519
給料及び手当	503,323	501,675
賞与引当金繰入額	28,042	24,217
退職給付費用	26,073	27,022
減価償却費	34,187	35,174
研究開発費	163,948	155,072
その他	625,018	619,429
販売費及び一般管理費合計	<u>1,493,036</u>	<u>1,479,111</u>
営業利益	<u>405,840</u>	<u>408,255</u>
営業外収益		
受取利息	5,685	2,789
受取配当金	28,987	26,459
受取賃貸料	9,963	8,786
為替差益	29,102	—
その他	25,841	20,345
営業外収益合計	<u>99,579</u>	<u>58,380</u>
営業外費用		
支払利息	5,729	5,219
為替差損	—	107,784
賃貸収入原価	2,940	3,546
貸倒引当金繰入額	<u>54,322</u>	<u>76,533</u>
その他	<u>44,332</u>	<u>38,893</u>
営業外費用合計	<u>107,324</u>	<u>231,978</u>
経常利益	<u>398,096</u>	<u>234,657</u>
税金等調整前四半期純利益	<u>398,096</u>	<u>234,657</u>
法人税、住民税及び事業税	<u>31,268</u>	<u>57,862</u>
法人税等調整額	<u>129,738</u>	<u>31,174</u>
法人税等合計	<u>161,006</u>	<u>89,037</u>
四半期純利益	<u>237,089</u>	<u>145,619</u>
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	<u>237,089</u>	<u>145,619</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,768	△27,223
繰延ヘッジ損益	3,276	△17,682
為替換算調整勘定	<u>45,530</u>	<u>△131,259</u>
退職給付に係る調整額	<u>28,449</u>	<u>18,273</u>
その他の包括利益合計	<u>131,024</u>	<u>△157,892</u>
四半期包括利益	<u>368,113</u>	<u>△12,272</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>368,113</u>	<u>△12,272</u>

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注)2
	産業用資材	引布加工品	スポーツ 用品	その他			
売上高							
外部顧客への売上高	4,662,373	1,204,688	1,611,600	134,334	7,612,996	—	7,612,996
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	29,641	29,641	△29,641	—
計	4,662,373	1,204,688	1,611,600	163,975	7,642,637	△29,641	7,612,996
セグメント利益	<u>371,194</u>	50,543	94,960	17,822	<u>534,521</u>	△128,680	<u>405,840</u>

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去92千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△128,773千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注)2
	産業用資材	引布加工品	スポーツ 用品	その他			
売上高							
外部顧客への売上高	4,525,070	1,260,769	1,339,086	85,502	7,210,428	—	7,210,428
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	27,230	27,230	△27,230	—
計	4,525,070	1,260,769	1,339,086	112,733	7,237,659	△27,230	7,210,428
セグメント利益	<u>411,263</u>	29,085	82,122	18,209	<u>540,681</u>	△132,425	<u>408,255</u>

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去131千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△132,557千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。